

会長 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原 一夫 06-6833-9227  
 事務局 〒577-0054 東大阪市高井田元町1-14-2 岡本 至弘 06-6788-2796  
 編集室 〒586-0039 河内長野市楠ヶ丘11-18 中川 良三 0721-65-0348  
 HomePage担当 〒577-0054 大阪市住之江区南港中3-3-31-520 坪井 仁志 06-6613-2836

令和6年8月(2024年) No.704

### 第64回 OMC 映像フェスティバル プログラム決まる

去る8月4日、難波市民学習センターで行われた幹事会で、10月6日に行われる OMC 映像フェスティバルの出品作品が決定されました。当初 15 作品が選定されましたが、坪井氏が出品辞退されましたので 14 作品となりました。昨年の 17 作品に比べ 3 作品も少ない数で、制作される会員の減少傾向が、フェスティバルにも影響を落としています。来年からの課題です。

#### ■ プログラム (上映順)

1. 源氏物語・宇治十帖夢の浮橋の古蹟	7分	宮崎喜代子
2. 大仙公園平和塔	5分	上総 秀隆
3. ネパールふれあい紀行・タンカ	9分	西村 光雄
4. 大和の描絵馬	9分	河口 禮志
5. 御堂筋	8分	江村 一郎
6. 和の花街	7分	中村 幸子
7. YUKATA	11分	柴辻 英一
8. 夢二の古都好日	9分	高瀬 辰雄

#### —休憩—

9. 岸和田だんじり祭	11分	山本 正夢
10. 吉野紙のふるさと	17分	岡本 至弘
11. 法隆寺・夢殿秘物	10分	中川 良三
12. 東大阪初夏4映像スペシャル	12分	道下 敏行
13. エンジョイ! ウユニ塩湖	10分	高田 幸夫
14. 最後の和服	8分	合原 一夫

・出品料は8月例会で会計にお納めください(従来からのルール通りの額)

### 8月例会

■ 第4土曜24日、13時より。担当世話役は早めにお越しください

外は暑い盛りですが、会場は涼しいのでそのつもりでお越しください。

# 東京アマチュア映像祭 全国ビデオ映像コンテスト 大阪でも発表会開催

東京アマチュア映像祭は今年 57 回目を迎えています、それに合わせて全国コンテストが行われています。全国コンが減少し現在、映像愛好家の中では、このコンテストに応募することが一つの目標に制作している方もおられます。唯、募集と応募者が関東地区に偏っている為、これを全国コンらしく地方にも範囲を広げようという気運になって、主催・東京アマチュア映像連盟、後援日本アマチュア映像作家連盟となっているのを主催者と後援者を交替し、全国的に応募者を広げようとしています。この主旨で、本来東京だけの入賞作品上映会を大阪でも行うことにしました。

日時；令和 6 年 10 月 18 日（金）13 時～ 場所；近鉄奈良線布施駅前・夢広場  
詳しくは追って連絡いたします。

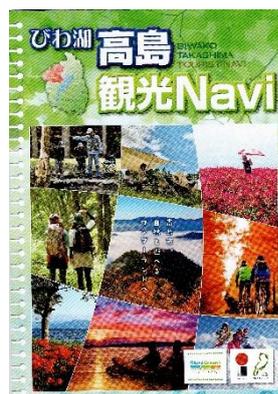
## 撮影会作品コンテスト 最優秀作品は合原作品に

去る 5 月 3 日、4 日と滋賀県高島市へ、一泊撮影会を実施しましたが、その時各自が撮影された素材を基に制作された作品のコンテストが、7 月例会で行われました。

撮影会に参加、不参加に拘わらず一人 3 本ずつ選んでもらい、総合点で判定されます、3 作品を選ぶとき 1 位と思われる作品は 3 点、2 位 2 点、3 位 1 点の配点で投票されます。投票の結果は次の通りになりました。

### 撮影会作品コンテスト結果

- |                   |      |      |
|-------------------|------|------|
| ■ 最優秀賞「一寸参詣・七川祭り」 | 9 分  | 合原一夫 |
| ■ 優秀賞「湖西を訪ねて」     | 11 分 | 山本正夢 |
| ■ 秀作賞「風薫る近江路」     | 10 分 | 高瀬辰雄 |
| 努力賞「近江高島撮影会の旅」    | 13 分 | 中川良三 |
| 努力賞「七川まつり」        | 12 分 | 岡本至弘 |
| 努力賞「高島を巡る」        | 9 分  | 江村一郎 |
| 努力賞「生水の郷」         | 6 分  | 上総秀隆 |



※

以上の通りでした。8 月例会でそれぞれ記念品を贈呈いたします。ご苦勞様でした。

### 撮影会作品短評（上映順）

- 1、近江高島撮影会の旅 13 分 00 秒 中川良三  
<評>撮影会作品らしく、メンバーの姿などや夕食の場面など採り入れ、行った処を万遍なく描写してあり思い出しています。
- 2、高島を巡る 9 分 10 秒 江村一郎  
<評>トップに生水の郷を要領よく理解しやすく雰囲気伝えてありよかったと思います。祭りの場面はノンナレーションなので、行ったことのない人は判りづらいところがありますが、細かいカットに江村さんではの力量が伺えました。
- 3、生水の郷 5 分 49 秒 上総秀隆  
<評>伏流水の湧き水で、きれいな水の恵まれた「生水の郷」だけで作品をまとめられています。ガイドさんの説明で判り易い描き方をされており、よく纏められています。



#### 4、風薫る近江路

9分30秒

高瀬辰雄

<評>撮影会で撮影した順序をそのまま守って近江路を描いておられます。高瀬さんならではの構成で雰囲気が伝わってきました。ナレーションが人工音声なので、出来ればご自身の声で入れてほしいところです。しかしよくできた作品です。



#### 5、七川祭り

12分20秒

岡本至弘

<評>これは「七川祭り」だけに絞って纏められた作品です。ノンナレーションですが字幕を多く採り入れられて解説されています。唯、字幕が3段に渡った長いものが多く、それを読んでいる間は映像を見るのがおろそかになるので、出来ればナレーションで語って、補助的に字幕を付けた方が作品としてよくなると思います。



#### 6、湖西を訪ねて

10分40秒

山本正夢

<評>高島市の撮影会で湖西の雰囲気を山本さんらしいタッチで描かれています。

アップの使い方がさすがです。BGMも良い曲を選曲され印象を深めていました。

近江路を語るにふさわしい作品ですが、ナレーションが欲しいところです。



#### 7、一寸参詣・七川祭り

9分10秒

合原一夫

<自作コメント>私の作品は「七川祭り」に絞った作品です。現地を訪ねて祭り行列を見たら、なんと、主役が女性を含めた中学か高校生たちではないか、とまず驚きました。以前は若者たちが担っていたであろう「奴振り」などの行列が子供達にゆだねられている現状は、やはり町内の人々の高齢化や人口減少で、止む無く子供達に主役を譲ることになったのではないか、という思いがしたので、この構成を考えたのが人々の共感を得られたのではないかと思います。以上、7本、出品者のご苦労様でした。



### 7月例会レポート

7月例会は第4土曜日27日13時より開催前半は撮影会コンテスト、後半は通常例会作品上映となりました。今年は猛暑続きで外はたまらない暑さですが、会場は程よい涼しさで楽しいひと時を過ごしました。

■ 運営担当：司会 岡本、書記 合原、YouTube 関係 江村、映写 中川、植村、記録 江村、受付照明 森下、大久保の各氏

■ 出席者：岩井、植村、江村、大久保、岡本、合原、高田、高瀬、坪井、中川、道下、森下、見学者・建石氏の13名

■ 上映作品（今月の書記は合原会長）

#### 1. 天空の避暑地「蓼科高原」

BD

高田幸夫

7分30秒

（作者コメント） 高原のリゾート地蓼科高原に十日間滞在して自然をたっぷり味わいました。昨年撮った映像をようやく編集することができました。

（評） 素敵な旅でしたね。ご夫婦で旅を満喫されている雰囲気がよく伝

わってきました。高田さんの最初のころの作品は、奥さんが控えめにしか出ていなかったのに、最近の作品は、思い切って夫婦の楽しむ姿を取り入れて、単なる観光映画ではなく、我が家の動くアルバムとして作られており、貴重な、元気なころの記録映像になる事でしょう。



### 1. 東大阪初夏4映像スペシャル BD

道下敏行 11分51秒

(作者コメント)



東大阪初夏4映像スペシャルとして

1, 東大阪花園中央公園の菖蒲・睡蓮 (5月)

2, " ノートリア (5月)

3, " 原始ハスとぬかた園地の紫陽花園 (6月) 4, " 梶無神社のアオバスクを撮影した (7月)

(評) 東大阪にも、こんな生き物たちがいて自然が残されている、と改めて認識させられました。ネット投稿を意図されて4つの部分に分散されていますが、映像作品として構成を考えるのなら、一本化して8~10分の作品に仕上げるのも、一つの方法かもしれません。その場合題名にも一考を要しましょう。BGMはよくマッチしていてよかったですと思います。

### 2. 2023 YOSAKOI BD

江村一郎 11分30秒

(作者コメント)



前回のよさこい全国大会での帯屋町から北側の外れた柳町で行われた演舞場です。この細い通りは地元優先で開催日時も限られて撮る方にとっては分かりやすく撮りやすい場所でした。

(評) 江村さんの高知よさこいの作品は、これ何作目だろうか。それだけに毎回纏め方に苦労され、何とか変化をつけたいとの思いが伝わってきます。今回は柳町の踊りに絞られましたがいきなり柳町と言われても高知を知らない方は、はて何処の町の柳町だろうと、理解できないかもしれません。題名に「高知・柳町」としてはいかがでしょう。内容は江村さんしか出来ない編集タッチで音との組み合わせに苦労されたであろう事が伺えます。まあ一、猛暑を吹き飛ばすような熱気が伝わってきます。

### 3. OSAKA BD

高瀬辰雄 2分20秒

(作者コメント)



6月3日、日本アマチュア映像作家連盟の大阪観光・撮影会の折り、撮影したものです。大阪城、歴史博物館、通天閣、天空庭園の4か所、いずれも撮影した時間も短かったので2分30秒の短編に纏めました。

(評) 今年の6月3日に行われた日本アマチュア作家連盟総会2日目の大阪観光の様子をスナップ風に纏められた作品です。タイトルに一工夫あっても良かったのではないかと、いう気がします。動く記念アルバムといった作品でしょうか。

### 4. なますてネパール BD

合原一夫 10分00秒

(作者コメント)



初めての海外旅行でパスポートを使ったのはネパールだった。トレッキングという言葉さえ縁の無かった私が、ネパールの山岳地帯の村から村へと歩くのが、何もかも新鮮で魅力あふれる旅であった。思い出に残るネパール、その2年後、誘われて又行くことに、コースが違ったので印象が違ったが、これはこれでいい旅だった。

“なますて” こんにちはという言葉忘れない。

撮影 (平成6年) 5月

以上で例会を終了し、喫茶組と居酒屋組に分かれて二次会を楽しみました。